

事業所名

放課後等デイサービス がじゅまるの森

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

30日

| | | | | | | | |
|-----------|-------------|--|-------|-----|---------|---------|---|
| 法人(事業所)理念 | | 「協同、共感のこころ」を遂行するために、利用者個人の尊厳の保持、自立支援、生活と権利の保障並びに良質で適切な障害福祉サービスの提供について、認識を深め確固たる倫理観の基に専門的で公平・公正なサービスを実践するために自己管理の徹底を行います。(生命の尊厳、人権擁護、自主性の尊重、個人の尊重、プライバシーの保護、地域社会との交流・協力、施設サービスの点検・評価、専門的な支援の確立、社会的ルール(コンプライアンス)の遵守) | | | | | |
| 支援方針 | | 1.笑顔あふれる環境づくり 子どもたちが一人ひとりが「たくさんの幸せ」を感じることができるよう、温かい雰囲気の中で支援を行います。保護者からの相談などにも対応し、子どもたちを取り巻く環境を整え、安心・安全して過ごしたくさんの笑顔が広がることを目指します。 2.自己表現と成長の促進 子どもたちが自分の気持ちや考えを自由に表現できる場を提供します。様々な遊びやプログラムで個々の特性を発見し、自己肯定感を育みながら成長を支援します。 3.地域とのつながり 子ども、保護者、地域の方々とも連携し、地域全体で子どもたちを支える仕組みを構築します。 | | | | | |
| 営業時間 | | 10時 | 15分から | 18時 | 15分まで | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支援内容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握(検温等)、衛生管理(手洗い等の支援)を行います。 身辺自立を目指した支援・環境設定(食事、掃除、身だしなみなど。視覚化し、どこで何をするのかを明確に表示)を行い、基本的な生活スキルの獲得を促します。 生活リズムの確立を促します。(スケジュールボードやタイマー等の活用を行い理解を深めたり、見通しを立てた行動を促します) | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 粗大運動(トランポリンやボール等)や微細運動(パズルや粘土、書字等)を取り入れた遊びや活動を行います。 感覚統合を意識した活動を取り入れます。(特性に合わせて、感覚の過敏さや鈍感さを調整し、日々の生活での適応力を高めていきます) 公園や公共施設(体育館)などで身体全体を使った遊びの中から運動機能の発達を促していきます。 | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 学習支援(宿題や読み書きの支援)を行います。 物の機能や属性・形・色・音などの理解(絵カード等や音楽等を活用)を深めます。 生活の中で学ぶ機会の提供(ハイキング、クッキング・買い物体験等)します。 認知の偏り(こだわり)などに配慮し、時間管理や計画性のスキルを身につけていきます。(スケジュール等の活用、行動の習慣づけや変更などにも対応できるスキルの獲得) | | | | | |
| | 言語コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ソーシャルスキルとレーニングによる対人関係の向上を促します。 「聞く」「話す」の練習を通じたコミュニケーション能力の育成を行います。 ことばの理解力を深め、自分の思いや要求を相手に伝えることでやりとりを増やしていきます。(言語に限らず、絵カード等のコミュニケーション手段を活用) 読み書き能力の支援を行います。 | | | | | |
| | 人間関係社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりの形成(友だち・スタッフ・地域との交流)を大切に、人との関わりを楽しめるように支援します。 発達に合わせた遊びの支援を行います。(一人遊びから平行遊び、連合遊び、協同遊びを通して社会性の発達を支援) 社会的ルールやマナーを学ぶ機会の提供します。(公共施設、公共機関の利用を活動に取り入れ、挨拶や順番の理解を深める) | | | | | |
| 家族支援 | | 連絡帳や送迎等で日々の様子を共有します。療育の内容や説明をおこない、質問や相談をお受けしています。 | | | 移行支援 | | 学校等と支援方法や必要な環境調整等の情報共有を行います。地域活動や公共施設を利用し、地域社会との交流を深めます。 |
| 地域支援・地域連携 | | 子ども、家庭に関わる関連機関(地域・学校・医療機関・相談事業所・障害児通所支援事業所等)と情報共有を行い連携して支援します。 | | | 職員の質の向上 | | 知識・スキルの向上のために法人内外での研修を受講しています。職員間で事例検討やミーティング等で情報共有を行っています。職場環境の改善と働きやすさの向上をめざし、ストレスチェックや資格取得の機会などを提供しています。 |
| 主な行事等 | | <ul style="list-style-type: none"> 戸外活動(公園遊び、買い物学習、遠足、図書館や体育館、科学館等の公共施設の利用など) 季節の行事(節分、夏の水遊び、クリスマス、ハロウィン、お餅つき等) 避難訓練(消火体験など) 福祉フェスタへの参加 クッキング | | | | | |